

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。50歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在3期目。



シーサイドライン並木北駅エレベーター設置工事がスタート

長年にわたり地域の皆さまから要望を頂き、昨年度に事業化を決定。諸事情で延期が続いていましたが、いよいよ5月上旬から工事に着手し、年度末(令和8年3月)頃の完成を予定しています。並行して、幸浦駅のエレベーター設置に向けた設計等の準備も進めています。

完成予想図▶



政務活動最前線

バリアフリー世界一の街から

4月2日、横浜市の姉妹都市、カナダ・バンクーバーより元市長で車椅子ユーザーのサム・サリバン氏を山中市長と共に歓迎。一般社団法人WheelLog(ウィーログ)織田友理子代表の紹介で実現したもので、バリアフリー社会の更なる推進へ、語らいが弾みました。



横浜動物専門学校(立志舎)が開校

4月4日、入学式を控えた同校を視察。動物看護、グルーミングなど5つのコースと充実した設備を備えた専門学校ですが、災害時のペット同室避難所の提供など、横浜市との積極的な連携を提案頂いています。

◀最新の診察・治療(実習)設備も充実しています。

平和発信と核廃絶へ決意新たに

4月10日、長崎県庁を訪問し「被爆80年平和事業」の取組みを聴取。長崎原爆資料館では幼少の頃に被爆された松本美都恵さんの体験を伺いました。武力紛争、経済摩擦などますます混迷する世界にあって、ピースメッセンジャー都市・横浜の果たすべき役割を模索しています。



フェーズフリーの災害対策

4月11日、佐世保市の「道の駅・させぼつくす99」を訪問し、災害に備えた備蓄、有事の際の救援拠点機能などを視察。横浜市では今年度新たに車中泊への対応を検討しており、適切な避難場所の選定に向けて、参考になる取組みです。

皆さまの声を「カタチ」に

八浦南地域、侍従川沿い

満潮時などに川の水位が上がると路面に水が滲み、路面劣化も早く、宅地への影響などを心配するお声を頂いていました。そこで川沿いの道路を掘削し、水の浸透を防ぐ加工を実施。状況が着実に改善されました！



釜利谷小川アメニティ

ベンチが劣化し「木材のささくれが危ない、利用できない」とのお声。そこでベンチの座面と背もたれを取替えてリフレッシュ！残り数カ所のベンチについても、順次作業を進めていきます。



「海の公園」トイレのリニューアルが着実に進捗！

3か年計画に沿って、初年度は管理棟、なぎさ広場、中央、磯浜と4か所の工事を完了。便器の洋式化のほか、利用者が確認しやすいピクトグラムを採用し、男子トイレにもベビーキープやおむつ交換台を設置しています。



《トイレの洋式化、リフレッシュ化を3か年で実施！》



短信 市民の皆さまと共に



各地の桜まつりへ

3月30日、富岡桜ヶ丘町内会のさくら祭に伺い、皆さまとしばしの懇談。五分咲きの桜の下で、地域の交流が賑やかでした。



春雨に映える牡丹が鮮やか

4月13日、龍華寺の牡丹祭りを鑑賞。冷たい雨も花々にとっては恵みの雨です。書道や生け花の展示を拝見し、お茶のおもてなしも頂きました。



横浜市立大学の入学式へ

良き友と交わり、世のため、人のための志を持って、学びを深めて頂きたいと願います。横浜市・議会として、皆さまの学びの環境の更なる充実に、しっかりと取り組んで参ります。



オジサンだって輝ける！

創立30周年を迎えた横浜並木男声合唱団の定期演奏会にお招き頂きました。歌って踊って躍動するステージ。楽しく、感動しました！

